

カナダのAIエコシステム

日本貿易振興機構(ジェトロ)
トロント事務所
次長 江崎江里子
2019年6月



注目すべき カナダのAIエコシステム





AIに関する カナダ政府の 動き

■ 汎カナダ人工知能戦略(2017年)

カナダ連邦政府は、AI産業発展のためモントリオール、トロント・ウオーターラー、エドモントンに1億2500万加ドルの予算配分を発表

【AI 戦略の4つの目標】

1. カナダに優れたAI 研究者と技術力のある卒業生を増やす。
2. エドモントン、モントリオール、トロント・ウオーターラーに、科学的に卓越した相互連結点(ノード)を作る。
3. AI 発展に伴う経済的、倫理的、政策的、法律的な影響に対する世界でのソートリーダーシップ(Thought Leadership)を育む。
4. AI の全国的な研究コミュニティを支援する。



カナディアンAIマフィア

ジェフリー・ヒントン氏
"ゴッドファーザー"

トロント大学

Google

ベクター研究所

ヨシュア・ベンジオ氏
"生みの親"

モントリオール大学

IBM
マイクロソフト

MILA モントリオール
学習アルゴリズム
研究所

Element Ai

ヤン・ルカン氏

NY大学

Facebook

リチャード・サットン氏
"強化学習の父"

アルバータ大学

Amii アルバータ・マシン・
インテリジェンス研究
所

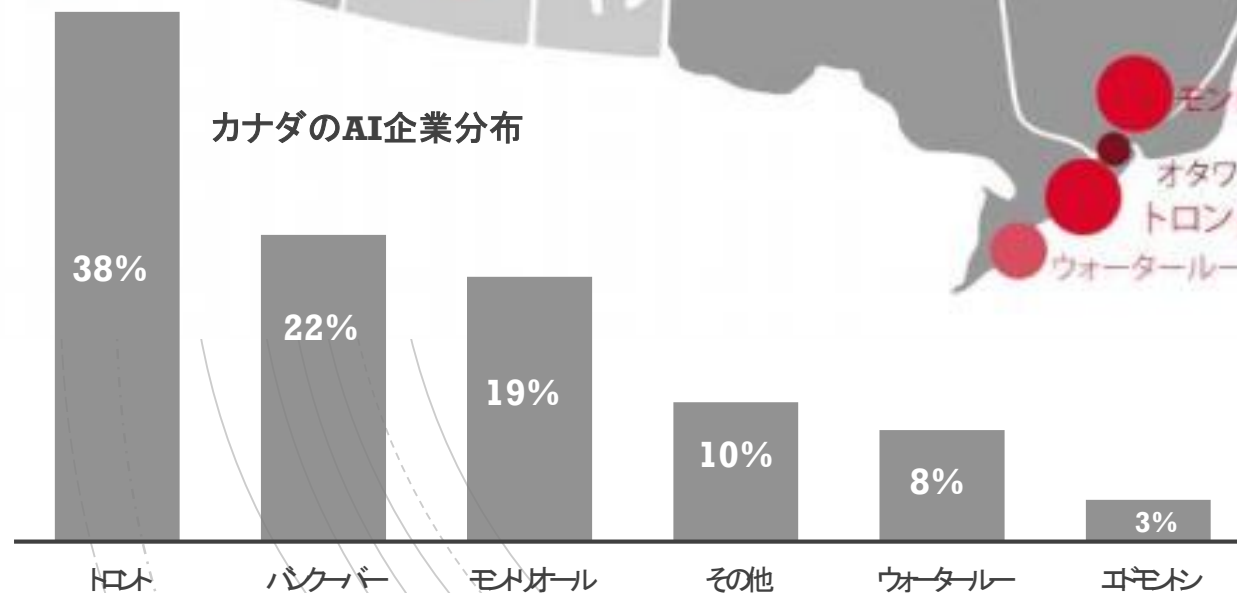
Google(Deep Mind)

カナダのAIネットワーク



- 国際的ハブ
- 専門的ハブ
- 地域のハブ

カナダのAI企業分布



出所: The Canadian AI Ecosystem: A 2018 Profile

トロントの AIエコシステム



AIスタートアップの
最大の集積地

スタート
アップ数
210+

投資家
グループ
13

強力なビジネス
(特に金融、製
造業)との結び
つき

MaRS、DMZ、
One Eleven

ヒントン教授率いる
Vector研究所
の存在

トロント大学

公的研究
施設
10

アクセラレータ
インキュベータ
6

大学とビジネス
とのマッチング



データ出所:「Canadian AI Eco system2018」 jfgagne.ai

Copyright (C) 2019 JETRO. All rights reserved.

モントリオールの AIエコシステム

スタートアップの数自体は多くはない。
ベンジオ教授の
創設したエレメント
AIは突出した存在

世界のAI研究ハブ

MILAの存在が
研究レベルを高く維持

IVADO

モントリオール大学、マギル大学

スタートアップ数
120+

投資家グループ
14

海外からの大企業の拠点設立が相次ぐ

公的研究施設
14

アクセラレータ
インキュベータ
7

データ出所:「Canadian AI Eco system2018」 jfgagne.ai

Copyright (C) 2019 JETRO. All rights reserved.

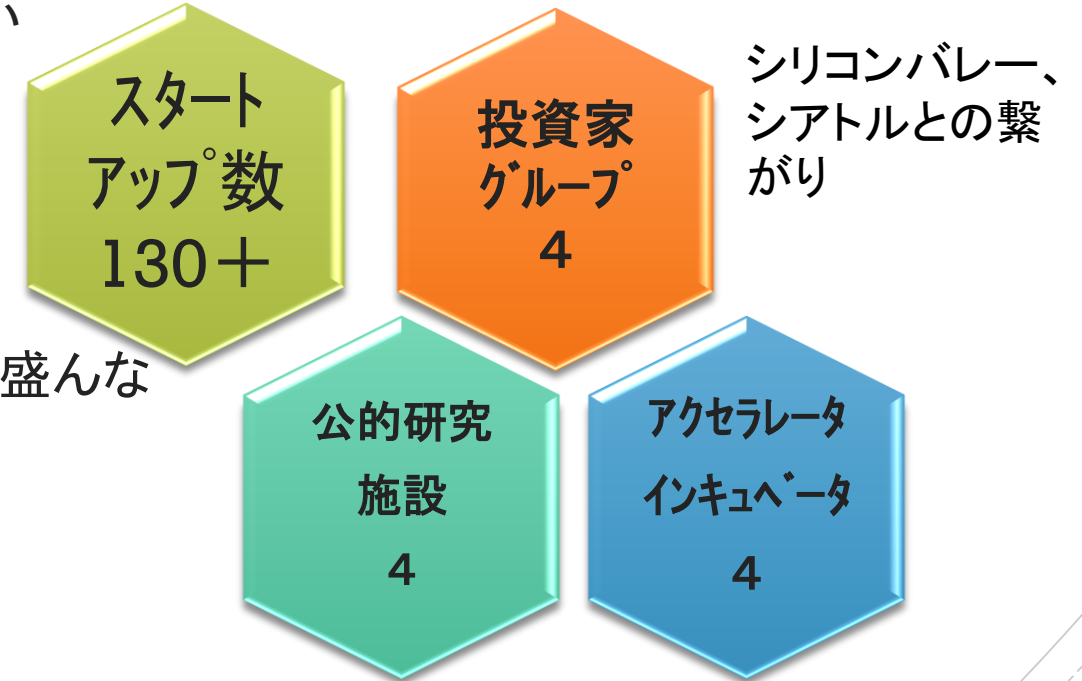


バンクーバー のAIエコシステム

東アジアとの繋がりが強く、日本への関心が高い。

IT・VR/AR、ゲーム産業に強い

起業が盛んな
土地柄





エドモントンの AIエコシステム

強化学習の研究、
アルファ碁プログラム
の発展に貢献

スタート
アップ数
20+

投資家
グループ
11

アクセラレータ、インキュベーター、投資家グループがうまく構成されてSUのサポートしている。

公的研究
施設
5

アクセラレータ
インキュベータ
6

サットン教授
率いるAMIIが
中核的存在

アルバータ大学

予防医療、または義手義足への応用

データ出所:「Canadian AI Eco system2018」 jfgagne.ai

予防医療、または義手義足への応用





ウォータールーの AIエコシステム

ウォータールー大学
のIP ポリシー

起業を促す環境

スタート
アップ数
65+

投資家
グループ
2

公的研究
施設
12

アクセラレータ
インキュベータ
3

Communitech
Velocity

ウォータールー大学
からの優秀な人材輩出



データ出所: 「Canadian AI Eco system2018」 jfgagne.ai

Copyright (C) 2019 JETRO. All rights reserved.



協業

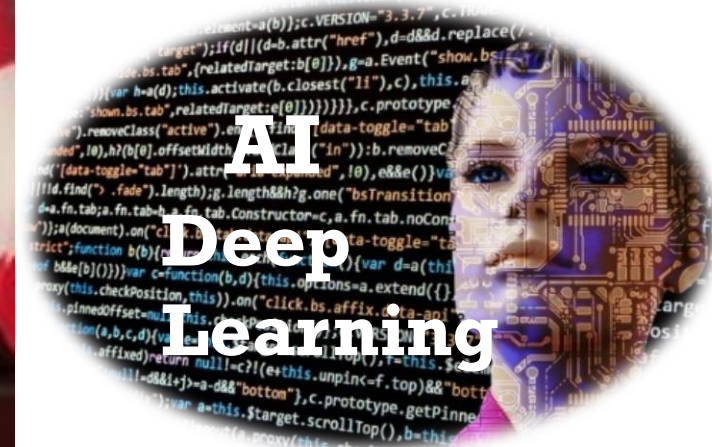


共創



10

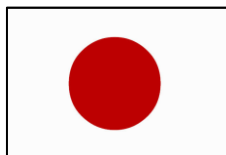
AI
Deep
Learning



Quantum
Computing



Autonomous
Vehicles



×



Innovation



日本・カナダの協業・共創事例

11





オープン イノベーション 推進

- Encouraging Japanese corporates to partnering foreign SUs

外国企業（スタートアップ等） の日本進出

- Helping Innovative foreign SUs grow in Japan

日系スタートアップの海外 展開支援

- Supporting Japanese SUs grow globally
- 

GII: 日系企業によるリバーズピッチ

13

Generating Innovation with Japan Seminar Series



FY 2018

**Montreal, Toronto,
Waterloo,
Edmonton, Vancouver**



FY 2019

**Ottawa
Toronto – focused on Life Sciences**



カナダ政府グローバル連携省との 協力覚書(更新) **2018.5.10**

カナダ投資庁との協力覚書 **2019.4.28**





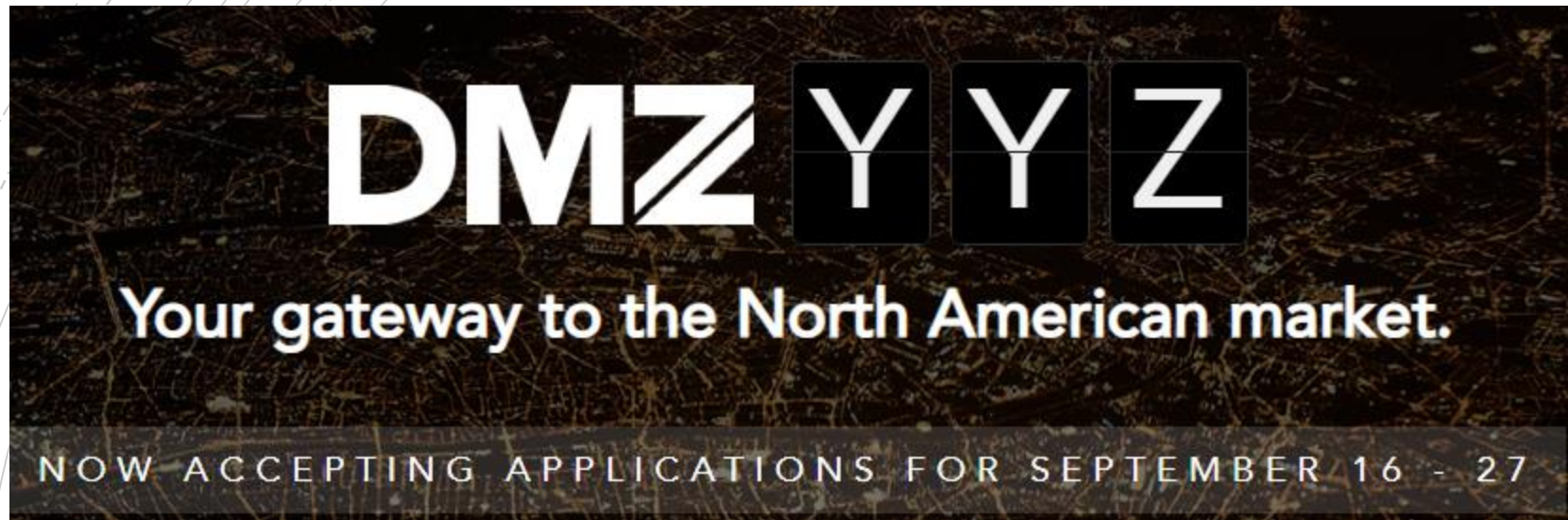
カナダで60大学および4,000の企業、州と連邦の両政府と協力し、産官学連携のイノベーションパートナーシップを構築している非営利団体。

Accelerate

- 企業と大学の共同研究への助成プログラム（1ユニット 4カ月。上限なしで継続可。同時に複数ユニットの適用可）
- 学生・ポスドク・教授とのマッチング
- 研究費用\$15,000（パートナー企業負担\$7,500、マイタクス負担\$7,500）
- カナダ所在の外資系企業は対象
- ただし国際パートナーとのプログラム Accelerate International もある（要個別相談）

Elavate

- ポスドクを企業での共同研究活動に参画させ、リサーチマネージャーとして育成するプログラム（2年間）
- 年間研究費用\$60,000（パートナー企業負担\$30,000、マイタクス負担\$30,000）
- カナダ所在の外資系企業は対象
- 研究のエンドユーザー（フェローの大学と同じ州内にフェローシップの50%以上を実施する拠点を有すること）



DMZYYZ

- アーリーステージのスタートアップのインキュベーターであるDMZが提供する
- 北米市場への展開のための2週間集中プログラム
- コーティング、ワークショップ、投資家・顧客とのマッチング、イベント参加
- 費用は10,000USドル（宿泊、朝食・一部昼食込み）



ご清聴ありがとうございました

JETRO Toronto

E-mail: Eriko_Ezaki@jetro.go.jp

【免責事項】本資料で提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。本資料の掲載内容はいできるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本資料で提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロ及び執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。